

11月は計量強調月間です

計量制度は、私たちの日常生活を支える大変重要な制度です。日本では、701年の大宝律令によって、初めて計量制度が統一されたといわれています。現在では「計量法」において、計量の基準や適正な計量の実施について定められており、経済産業省ではこの計量法が施行された平成5年11月1日にちなんで、11月1日を「計量記念日」、11月を「計量強調月間」とし、計量法の適切な実施とともに計量思想の普及・啓発に努めています。

全国の各地域では、これにちなんで各種計量関連行事が開催されています。

